



## 【和みの会】

### 高島和男を応援する女性の会

2月11日、高島和男を応援する女性の会「和みの会」を開催していただきました。この会は役員の方々の発案により、「肩が凝らずに楽しく、そして役に立つ会にしたい」との思いを込めて企画されたものです。当日は多くの皆さまにご来場いただき、会場は温かく和やかな雰囲気になりました。

私は県議会議員として、県政の発展と県・市民の皆さまの最大の幸福に寄与することを使命として活動しています。一方で、多くの有権者の皆さまから負託を受けた立場として、政策活動だけでなく、ミニバレー大会はじめ地域の皆さまが交流し、笑顔になっていただける機会や場面をつくることも、大切な役割の一つと考えています。「和みの会」は、まさにその思いを形にさせていただいた機会となりました。



オープニングは、和太鼓教室「音楽の森」の子どもたちによる迫力ある演奏で幕を開けました。力強くも一生懸命な姿に、会場から大きな拍手が送られました。続いて和みの会会長のご挨拶、さらに地域の方からは、私の日頃の活動を踏まえた心温まる推薦の言葉を頂戴し、身の引き締まる思いで拝聴いたしました。



その後は、吉永フラ・タヒチアンダンススクールの皆さまによる華やかなステージ、エアオスクール代表・矢野様による子どもとの関わり方についての講演、そして火の国サラマンダーズダンスユニット「サリーズ」による元気あふれるチアダンスが披露され、会場は終始笑顔と拍手に包まれました。

お見送りの際には「とても楽しかった」「また参加したい」とのお声を数多くいただき、主催者の一人として大変ありがたく感じております。

ご来場いただいた皆さま、そして企画・運営にご尽力いただいた役員スタッフの皆さまに心から感謝申し上げます。今後も皆さまとのつながりをお願いしながら、「ご縁」を大切にしながら、県政発展のため全力で取り組んでまいります。

## 皆さんの声とともに

この誌面は、皆さんの声に支えられています。率直なご意見や感じたことをご聞かせください。現場で動き出し、県民の安心と安全につながるよう、引き続き責任を持って取り組んでまいります。



アンケートQRコード  
スマホで読み取ってください



第2部では「人間・高島和男に迫る！」と題し、妻とともにインタビューを受けました。生い立ちや政治を志した経緯、夫婦として支え合ってきた歩みなどをお話する機会となり、普段の活動ではなかなかお伝えできない一面を知っていただけたのではないかと思います。

【交通事故を受けた安全対策】川口町

昨年12月、熊本市南区川口町の国道501号交差点において、高校生が運転するバイクと乗用車が衝突し、高校生が重体となる痛ましい交通事故が発生しました。通学時間帯の事故であり、地域に大きな衝撃と不安を与えました。事故現場は信号機や一時停止の標識がない交差点です。事故後、校区の自治会の皆さまから「交差点手前に雑草が生い茂り、視界が遮られていたのでは…」とのご相談をいただき、私も現地を確認しました。

現場は宇土方面からの平木橋から北へ向かう道路が下り坂となっており、速度が出やすい構造です。実際に確認すると、交差点付近には高さのある雑草が繁茂しており、事故当時、車両やバイクの確認が難しかったのかもしれない。そこで、関係機関に状況を説明し、2月上旬に**雑草対策として防草シート**の設置を行っていただきました。あわせて、事故現場の交差点には「止まれ」の標識や停止線が設置されていなかったため、新たな設置についても要望しています。

今後も、地域の皆さんから寄せられる声にしっかりと耳を傾け、安心・安全な通学路、生活道路の確保に向けて、引き続き取り組んでまいります。



【豪雨被害を防ぐ】南高江町水路の改善対応

昨年8月11日、県内は記録的な豪雨に見舞われ、各地で甚大な被害が発生しました。このことは、今も多くの皆さんの記憶に残っていることだと思います。一方で、被害には至らなかったものの、「あと少しで大きな被害につながりかねなかった」事例も少なくありません。

その一つが南高江町の一部地域です。数年前にも大雨の際、水路が排水しきれず一帯が冠水したとの相談を受け、当時は関係機関と現地を確認し、水路に堆積した土砂や雑草の除去を行いました。しかし昨夏、同じ地域で同様の状況が発生し、直後に再び地域の皆さんから改善の要望が寄せられました。改めて調査した結果、水路出口に設置された「堰」が固定された状態にあり、水の流れを妨げている可能性が指摘されました。そこで関係者のご理解をいただき、堰を閉じていた鉄板を撤去しました。



正直なところ、今回の対応による効果については、今後の検証が必要です。しかし、原因や障害となり得る要素を一つでも取り除くことが重要だと考えています。引き続き、水路の改善、下流部から進められている天明新川の改修にも粘り強く取り組み、地域の安全確保に努めてまいります。



鉄板を撤去

